

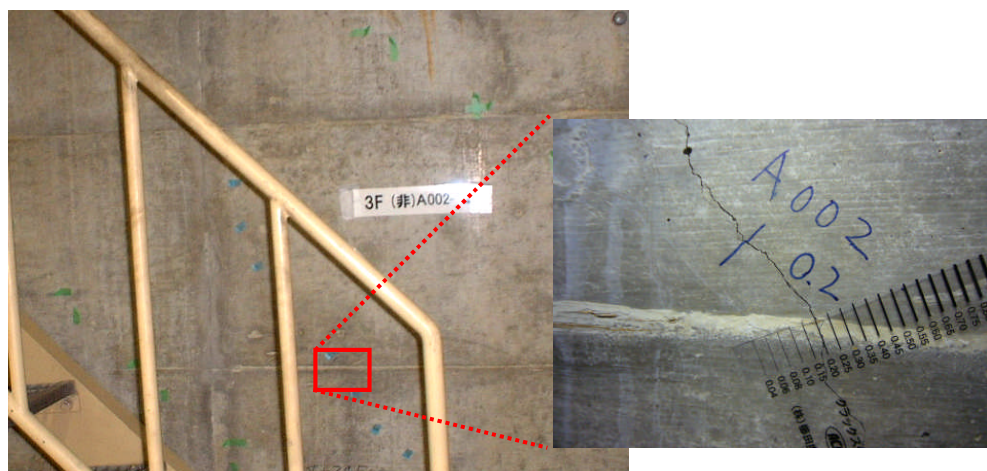
# 6/7号機のひび割れ目視点検

今回6/7号機原子炉建屋、タービン建屋及び6号機コントロール建屋の鉄筋コンクリート部について目視点検を行い、構造上問題となるひび割れがないことを確認しました。なお、点検の計画および点検結果の妥当性について、国や第三者機関の確認を受けました。

○ひび割れの発生は確認されたが、剥離・剥落は生じておらず、建屋の健全性に影響を与えるものではないことを確認しました。

○地震で発生したものと評価したひび割れについては、適切に補修を実施しました。

7号機原子炉建屋 3階 HWH※熱交換器室 ※HWH: 所内温水系 (ひび割れ幅0.2mm、長さ3.0m)



補修前



補修後

# (ご参考) 6/7号機のひび割れ状況について

地震で発生したものと評価した耐震壁(補助壁※)のひび割れの状況を下表に示す。

## 《6号機》

	部 位	本数	最大幅(mm)	最大長さ(m)
原子炉建屋	耐震壁	24	0.35	4.5
	補助壁	52	0.25	3.1
	合 計	76	—	—
タービン建屋	耐震壁	167	0.65	7.0
	補助壁	36	0.65	4.2
	合 計	203	—	—
コントロール建屋	耐震壁	9	0.35	2.5
	補助壁	12	0.35	2.7
	合 計	21	—	—

## 《7号機》

	部 位	本数	最大幅(mm)	最大長さ(m)
原子炉建屋	耐震壁	11	0.3	3.0
	補助壁	50	0.3	3.5
	合 計	61	—	—
タービン建屋	耐震壁	124	0.65	4.0
	補助壁	14	0.45	3.5
	合 計	138	—	—

※耐震壁に加えて地震応答解析に考慮した壁